

リサイクルで  
手作りおもちゃにチャレンジ!!

### 1月の講座 ～おもちゃ箱～

1月11日(火) 1月27日(木)

\*完全予約制です  
ご参加お待ちしております。  
活動場所: 支援センター

1月18日(火)

### チューリップくらぶ(1歳～2歳未満)

【小麦粉粘土で遊ぼう】

～丸めたりのばしたりして、おもちゃを作しましょう～

### 2月の活動予定

#### ○はなまる準備デーに参加しませんか?

一緒に準備物を作りませんか?

2月1日(火) 10:00～12:00 支援センター内

#### ○めりーくらぶ (乳児さん・妊婦さん)

～アドバイザーをお招きして楽しいお話をしましょう～

2月17日(木) 川西供用会館

13:30～15:00 \*予約はいりません

#### ○リサイクル ～くるま～ ☆持参物

2月8日(火) 2月22日(火) 色ガムテープ数個  
牛乳箱を使って、かっこいい車を作ってみませんか?

#### ○2月、3月のリサイクルについて訂正

2月、3月の2回目リサイクルは、22日(火)に行います。

### ○はなまるの予定○

通津公民館	2日(水)
支援センター	3日(木)
	9日(水)
	10日(木)
	16日(水)

\*支援センターではなまる\*  
完全予約制20組となっています。  
センター内にて10時半より行います。



携帯電話にメールで子育て情報をお届けします。まずは下記  
メールアドレスへ参加希望と書いてメール送って下さいね。

E-mail: [nwpocket@ttec.co.jp](mailto:nwpocket@ttec.co.jp)  
<http://www.ttec.co.jp/~kawanisi/>

岩国市地域子育て支援センター  
ネットワーク『ぽけっと』  
担当: 檜谷、鶴田、平田、市村

岩国市川西 1-1-13  
TEL.41-0100 FAX.41-0190

# ぽけっとだより

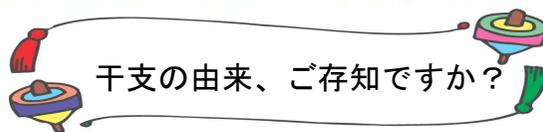
2005年 1月号



あけまして おめでとうございます。  
今年もよろしくお願い致します。

お正月に、ご実家の方に帰られて、ゆっくり、のんびり過ごされた方も  
いらっしゃるのかな? はなまるに来て下さる、お母さんの中には、  
鹿児島の方からとか、名古屋・大坂・・・と、遠くから転勤で来ら  
れている方もいらっしゃいます。「だから、帰るのは年1回だけなんですよ」と  
お話してくれたお母様もおられました。親になって我が子を思うように私たち  
もまた、今現在も親から愛され、励まされ守ってもらっている安心感、い  
つまでも元気だと思い込んでいた親が、会うたびに白髪が増え、シワ  
が増えていく、寂しくて切なくなる時があるけど、それでも帰る家がある  
というのは、本当に心強いものがあります。

昨年言葉は「災」と発表されていましたが、今年はせめて家の中には  
「笑」があふれ、心も身体も元気に過ごしていきましょうね。  
その手助けができる支援センターを目指して頑張っていきますので、  
どうぞ、よろしくお願い致します。



### 干支の由来、ご存知ですか?

日本にもある十二支、起源は中国です。昔、中国では結婚の際にも言いならわし  
があるほど男女の十二支を非常に気にしました。  
十二支は十二地支と関係があります。古代中国の「干支」は、10の天干と12の  
地支とで、合わせて60通りの組み合わせで出来ていました。各地支は動物と対  
応、子・牛・虎・兎・辰・巳・午・羊・申・酉・戌・亥となっています。  
なぜ、地支と動物が対応しているのか、昔から色々な説があります。  
ある伝説では、動物レースと関係があるというのがあります。どの動物の能力が高いか  
レースが行われ、最後に象や鼠、牛など13の動物が残りました。しかし、鼠が象の  
鼻の中に入って、象が逃げ出したので、十二支の中には象がおらず、しかも、鼠が  
1番目になっているのだそうです。  
また、古代中国では、惑星のうちで最も尊い星と考えられていた木星が、約12年で  
天球を一周することから、その位置を示すために天球を12の区画に分けてそれぞれに  
名前を付けたものが、12支の由来と言われています。ただ、木星が月や太陽  
と逆方向に天球を巡る為、実際には、木星と逆回りに巡る「太歳」と言う星を考  
えて、その星の巡る順で呼んでいます。つまり、十二星座に近い考えであったと思われ  
ます。

あけまして  
おめでとうございます



～いのちのことば～

いいですか いくらのおくても  
かまいませんよ  
たいせつなことはね  
いつでも前をむいて 自分の足で  
自分の道を 歩くことですよ

【相田みつを 「いのちのことば」より

## 家庭の食生活

～コンビニ食品やファーストフードは  
3歳頃まで控えめに～



ファーストフード店やコンビニエンスストアは、  
子育て中の親にも便利な存在です。親が  
利用して育った世代だけに幼児をつれて利用  
される事も多いはず。実際、ファースト  
フード店やコンビニで扱っている商品は、  
カロリーや塩分が多い物が少なくなく、日本でも乳  
幼児の肥満は増えてきています。人の味覚は幼  
児期に大きく発達すると考えられ、この時期に  
濃い味に慣れると幅広い味覚が育っていかない  
可能性があるそうですよ。濃い味の食品は特に  
3歳ぐらまではなるべく控えるようにして、  
普段の食事を薄味にするなどの心がけが必要に  
なってくるのかもしれないね。子どもは1日  
3度の食事の他に、おやつが必要になります  
が、2歳を過ぎれば少量を何度も分けて与える  
より、毎日1回決まった時間に食べさせる方が  
食事に影響しないそうです。また、夕食以降は  
あげないようにするなど、生活習慣病の芽をしっ  
かりと乳幼児期から親の手で食い止めていきたい  
ですね。

【読売(東京)2004年10月18日

沖縄タイムス 2004年10月7日】より